



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

AUGUST, 1988 M - 2

1988-1989		THEME
IP	共に歩き友となる	WALK BESIDE ME AND BE MY FRIEND
RD	核心 拡充 活発 改革	VISION VOICE VITALITY
DG	理想を追い求めよう	WE GROW OLD BY DESERTING OUR IDEALS
CP	クラブコミュニケーションの輪を強めよう	LET'S MAKE OUR CLUB OPEN & FRIENDLY

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN ... LTの月

今月の聖句

見よ、兄弟が和合して共におるのは
 いかに麗しく楽しいことであろう。
 それはこうべに注がれた尊い油がひげに流れ、
 アロンのひげに流れ、
 その衣のえりにまで流れくたさるようだ。
 またヘルモンの露がシオンの山に下るようだ。
 これは主がかしこに祝福を命じ、
 とこしえに命を与えられたからである。

詩篇 第133篇 (ダビデがよんだ都もうでの歌)

Statistics(統計)

会員	38名	ニコニコ献金	
第一例会出席者	26名	翌月報告	
役員会出席者	15名		
メークアップ	0名	B F	切手 現金
出席率	68.42%	4~6月	5,400pt 3,000pt
		7月	1,600 2,000
		累計	7,000 5,000
ゲスト&ビジター	2名	EMCファン ド 翌月報告	
メネット	7名		
コメント	0名		

8月の例会当番 LTの月

第5班 鈴木、藤本、河野、柴田、福永、佐藤の皆さん
 準備・後片付け等ご協力お願いします

第1例会：8月17日(水) PM 6:30~8:30

場所：肥後橋ローゼンタール(幸福相互銀行ビル2F)

第2例会：8月24日(水) PM 6:30~8:30

場所：同上

7月の切手提供者—黒田、上月、掛江、笠松、杉浦、
 鈴木、多田、森、山田、湯浅、川越の皆さん

8月の第1例会プログラム

— Beer Party —

日時 1988年8月17日(水) P.M.6:30~8:30
 場所 肥後橋ローゼンタール(幸福相互銀行ビル2F)
 —肥後橋交差点西北角—
 司会 福永君

- | | |
|----------------------|-------|
| 1.開会 | 会長 |
| 2.ワイズソング | 一同 |
| 3.聖句朗読 | 柴田君 |
| 4.ゲスト紹介 | 会長 |
| 5.日々の糧 | |
| 6.パーティー | |
| 7.お誕生日祝い | |
| 8.ニコニコ献金 | ドライバー |
| 9.役員会、委員会報告、YMCAニュース | |
| 10.閉会 | 会長 |
- 例会当番(第5班:鈴木、藤本、河野、柴田、福永、佐藤の皆さん)準備、後片付け等ご協力お願いします。

会費:メン 3,000円、メネット 3,000円、ビジター4,000円

HAPPY BIRTHDAY

佐藤 馨メネット	8. 2	森 庄司君	8. 4
瀬戸孝太郎君	8. 5	田中 穰二君	8.14
森 晴美メネット	8.22	山田 孝彦君	8.23
谷川 寛君	8.30		

会長メッセージ

国際大会を終えて

平田 雅利

国際大会が世界各国よりお客様をお迎えしまして盛大に楽しく、また熱心に開催されました。当クラブからも、多数の方々に参加され、ワイズメンズクラブにおける国際色の豊かさを満悦された事と存じます。今大会では、当クラブの鈴木元国際会長や谷川御夫妻、杉本さん、そして中村さんが重要な役職に従事され大変御苦勞様でございました。当日会場にて、香港、ハワイ、インドのブラザークラブの皆様をお迎えして、多数の方々の立会いの元、香港、ハワイと当クラブのトライアングルの締結式が執り行われました事は、本当に喜ばしいでした。

さて、今月はL Tの月です。当クラブを通じまして皆様から、リーダーシップトレーニングをできれば幸せかと存じます。

さあ、皆様お待ちかねの恒例のビアパーティです。夏の暑さを忘れ、フルーツの音に耳を傾け懇親の和を深めていただき、明日からの当クラブの楽しいプログラムなどの話に花を咲かせようじゃありませんか。多数の皆様の参加をお待ちします。

掛江 康一

今月は、新年度(1988-1989)最初の月でした。公式訪問された中西部長を迎え新役員の就任式と新入会、転入会のセレモニーに立ち会っていただいたことは大変に意義深いものでありました。

平田新会長のメッセージは、既に7月号ブリテンにおいて掲載されておりますが、就任に当たってのコメントで、特に委員会の活性化を図ってほしいという事でした。ブリテンに関しましては、予算をもっとYMCAの奉仕活動などに割こうということで、印刷等がいささかレベルダウンしましたが、そこは、記事の内容で楽しく充実したものにしたいので、皆様の積極的な記事の投稿をお願いしますとのことでした。

小島中西部長は、そのご挨拶の中で沢山の標語が各レベルから出ているが、やはり国際のモットー「強い義務感を持つ。義務は全ての権利に伴う。」を守ることが大切であるということ述べられました。また、日本区理事の標語はそれぞれの言葉が聖書に根ざしていること、さらに中西部長の標語はよびかけとして受け取ってもらいたいということで、「理想を失うときに人は老いる(英文の訳)」を選ばれた主旨を述べられました。

さて、今月も我々の仲間に3人の新しい人が加わってこれから共に活動していただけることになりました。YMCAの主事であるセンテニアル担当の藤井道雄さん、金沢クラブから転入会の藤原正巳さん、今回ご都合が悪くてご欠席でしたがサウスクラブから転入会の有本圭希さんです。

その反面、お仕事の都合で横浜に赴かれる前会長杉本恭之助さんを誠に残念ながらお送りすることになりました。しかし、ワイズメンは、日本中、いや世界中において活躍の場が備えられております。どうぞ、横浜でまた、元気に活躍下さいませよう。

今年度最初の例会に、多くのクラブ員の方が参加して下さいましたが、新会長の方針にもありますように、クラブコミュニケーションをこれからも大切にしていきたいと思います。

第58回 国際大会

鈴木 謙介

第58回国際大会は、23ヶ国2,300名という空前の登録者でワイズの大会の歴史に一大記録となった。内容においても、あまり批判される余地のない、よく準備された盛り沢山のプログラムだった。内外の来会者はみなそれぞれの強い印象と思い出を携えて帰っていったと思われる。わがセンテニアルからは谷川兄がI.C.Cで大活躍、そして杉本、中村両君のマーシャルぶりは実に見事なものだった。それにしても役員やマーシャルは夜はほとんど一睡も出来ず、食べ物もロクに食べられぬ程だった。ほんとにみんなご苦勞さんでした。クラブとしてのハイライトは29日午後行ったセンテニアル、ヌアヌ、ボヒニアの3クラブのトライアングル提携式だった。わがクラブからは平田会長夫妻、黒田夫妻、合川夫妻、鈴木夫妻、森夫妻、山田君、堀君が列席、ボヒニアは5名、ヌアヌは3名、そしてBFで来ていた

コチンのバブ博士も特に列席してもらった。賑やかにプレゼントの交換や飲物などで互いに祝辞を交換した。これによって、これからI.B.Cが一段と強化、華々しいスタートとなった。

大会そのものについては、出席者が色々感想を持たれた様なので、8月例会で多彩な報告や議論も出たら面白いと思う。

含め楽しいプログラムが一杯。4日間にわたり行われました。この大会の成功に献身的な努力をされた関係者のみなさまをはじめ協力されました多くの方々により御礼申し上げます。

京都国際大会における I. B. C

京都国際大会に参加して

森 庄司

真暗な静寂をついて突如高い笛の音が一声響きわたり一条の光が正面中央に向かって走ると舞台の中央に、只一人紋付袴で正座して一心に奏でるりりしい顔が浮かび上がりました。しばらくして照明がゆるやかに右へ移行するとそれには正に神技というべきか、五体をフルに使い何種類もの音色を削って力強く演奏するエレクトーン奏者、斉藤秀美氏の姿がありました。曲は同氏作曲による“Y's Men-A Universal Fraternity”であり、笛の奏者は山田流能の杉氏でその道の第一人者であるお二人の演奏により、正に世紀の祭典ともいふべき第58回京都国際大会は国立京都国際会議室大ホールに於て25ヶ国から2,300名余りの参加者を集め温かい友愛の中にも厳粛に開幕されました。先ずWin-berg国際会長による開会宣言に続いて各国代表がめいめい国旗をかかげて順次入場し、舞台に整列しました時は本当にY'sの国際的なつながりと広い運動の輪に感動を覚えました。

次に新国際会長の就任式があり、Installation Officerであるわがセンテナルの鈴木君より就任の心得などの訓辞がなされ、直前会長から会長章の引き継ぎが行われました。和気満々のY'sにもこんな厳粛な一面があることに改めて印象付けられました。又、楽しいディナーの催しは各クラブの趣向がこらされ特に河内音頭、江州音頭と一緒におどり出す外国のY'sメン、又餅付きや竹細工やパチンコなど珍しい日本文化に接したりして喜びの人々で広い庭園もぎっしりと詰まった感じで、最後の花火に多くの歓声が上がります。本当に世界の大会にふさわしい雰囲気でした。翌日の28日以降は、会場を都ホテルに移しダンスパーティーを

今回の京都国際大会には、諸外国より多数のY's MENの参加のもと盛大に幕を閉じました。我センテナルI.B.Cと致しましては、この大会において最大のイベントであるトライアングルの締結式を7月29日(金)に行いました。HAWAII: NUUANU CLUB、HONGKONG: BAUHINTA CLUB、そして我OSAKA CENTENNIALの各Y's MEN総勢30名位の諸兄がこの締結式に出席していただき、終始なごやかにそしてかつ厳粛にトライアングルの締結を終えました。

尚、このトライアングル締結式及び締結におけるまでの過程において鈴木、谷川、松本諸兄にお手数かけたことをここに感謝致します。京都大会におけるホームステイのお世話をしていただきましてありがとうございました。

山田兄: DENMARK

AALBORGHUS CLUB / MR. KAJ. E. NIELSEN

田中兄: DENMARK

AARS CLUB / MR. PETER NIELSEN
MRS. EDITH

山村兄: DENMARK

ALSSUNA CLUB / MR. ERLK HOST
MRS. ANNY HOST

平田兄: NORWAY

BODO CLUB / MR. ASBJORN ELVIK
MRS. MARIT ELVIK

森兄: HAWAII

NUUANU CLUB / MR. MAURICE SHIMONISHI

また、7月31日 佐藤兄、MR. & MRS. WONGのOSAKA一日観光のお世話もありがとうございました。

昭和63年8月4日
I. B. C 堀 利満



新入会・転入会



新年度役員就任式

THE CENTENNIAL

京都国際大会 —— 我が家へのお客様

山村 幸明

7月24日 大阪国際空港

コメントの明とお客様を迎える。

空港では山田元会長、平田会長とその他、顔馴染の会員の皆様の多数の出迎え。我家へのお客様 ANNY&FRIK、HOSTさんが元気に到着。(PM.20:30)

HOSTさんには出迎えへの別の父子(中村さん)あり。三重県伊勢から車での出迎。12年前高校生の時ホームステイしてからの再会らしい。中村さんはデンマークでお世話になった様子。それでは我家へと4人のお客様をご案内。

4人のお客様は、思い出・当時の写真・近況等で雑談、楽しい一夜。(メン幸明)

7月25日 宝塚見物

デンマークのNIELSENさん、HOSTさん夫婦、スウェーデンのELVIKさん夫婦、山田さんのご家族と宝塚へ。午前中は動物園、午後一時からの宝塚歌劇を観劇。BEAUTIFULの連発。自分でもはじめての観劇でした。(コメント明)

7月26日 奈良法隆寺見物

朝、大和銀行 千里中央支店でドルを円にチェンジ。地下鉄で梅田へ、大阪駅からJRで法隆寺へ。デンマークでは高い山がないようです。車窓から見える山、谷間を流れる川はとてもめずらしく、目を皿のようにして見ておられました。ご主人は建築関係の仕事なさっている方だそうです。世界最高の法隆寺の建物には、とても興味をもたれ、かなりの写真を撮っておられました。

夕食は我家でスキヤキ。とても上手にお箸にもTRYされ、家族共ども楽しい食事でした。食後コメントが着物を着て、花を生けるとこれ又、写真をバチバチ私達家族の思い出に残る一日でした。(メネット利子)

7月27日 国際大会のため京都のホテルへ見送る。

大阪空港より高速バスへで名神高速を通過して約1時間半でパークホテルへ。私は国際大会に出席しませんので、7月31日にもう一度お会いする事を約束して別れました。HOSTご夫婦の心温まる人柄に感謝しました。

(コメント三千子)

YMCA ニュース

▼女性のための国際理解セミナー

身近な国際交流・私の小さな一歩から

期 間 9月2日(金)～10月21日(金)

毎週金曜日 午後1時～3時

会 場 大阪YMCA国際社会奉仕センター

費 用 1回900円

テーマ

9月16日 「国際結婚と法律、戸籍問題、子女教育」
オブライエン須美子さん

9月30日「世界の子供たちへの援助・開発教育」

浜田進士さんなど

その他、指紋押捺問題、古着を送る問題

▼アジア歴史メドレー

悠久の歴史をさかのぼって、アジアを旅しませんか

韓国・朝鮮 9月3日、10月17日

姜在彦先生 (花園大学教授)

フィリピン 9月24日、10月1日

津田守先生 (大阪外大教授)

中国、台湾、タイも引き続き行きます。

曜日・時間 毎週土曜日午後1時30分～3時30分

会 場 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

費 用 1回900円

申込・問合せ：大阪YMCA国際社会奉仕センター

06-344-1717

EMC委員会今年度活動方針

掛江 康一

まず、いまさらながらと思われるかもしれませんが、EMCについて簡単に述べさせていただきます。EMCのE(Extension)クラブ拡張、つまり新クラブを設立することです。M(Membership)会員増強つまり、新会員獲得です。C(Conservation)会員の維持養育つまり、会員意識の高揚です。

今年度はMembershipの面では、方針として年度末の会員数を40名にすることが目標です。35名の人数で今年度スタートしましたので、5名の増強を図ります。その為の方策として、入会希望者をゲストとして連れてこられたときは、ゲスト会費を会の予算から支出することにしたので、会員の皆様や、ゲストの方に負担を強いる事なく例会に参加していただけます。どうぞ、皆様のまわりの会員候補者を積極的に誘い下されませ。

さらにExtensionもそろそろ考える段階に来ていると思いますので、今年度中に実現可能かどうかを検討し、新しいクラブを作るという目標に向かってクラブが活性化されることを期待致します。

Conservationとしては、センテニアルワイズのなかにおける随時のプログラムによるワイズ意識の高揚と、中西部やYMCAの活動の中に積極的に出て行くことによるワイズ意識の高揚を目標といたします。